

『伏見区総合庁舎整備』ワークショップ通信

第1号 平成19年11月25日 発行

第1回 伏見区総合庁舎整備ワークショップを実施しました！

11月11日(日)に、伏見保健所講堂で第1回ワークショップを実施しました。当日は市民・スタッフ合わせて70名が集まり、奈良磐雄京都造形芸術大学教授をファシリテーター(進行役)として、活発な議論をかわしました。

ワークショップスケジュール(全4回開催)

済

第1回 「新総合庁舎案をのぞいてみよう」

平成19年11月11日(日)

開催時間: 14:00~

場所: 伏見保健所講堂

第2回 「新総合庁舎を語ろう」

平成19年11月25日(日)

開催時間: 14:00~

場所: 伏見保健所講堂

第3回 「新総合庁舎を楽しもう」

平成19年12月15日(土)

開催時間: 14:00~

場所: 伏見保健所講堂

第4回 「設計図面で確認しよう」

平成20年3月23日(日)

開催時間: 14:00~

場所: 伏見保健所講堂

第1回ワークショップのプログラム

- 14:00 開会の挨拶・紹介
- 14:10 新総合庁舎整備の経緯説明
- 14:25 ワークショップの説明
- 14:30 新総合庁舎整備提案の概要説明
- 14:50 参加者による模型、CGの閲覧
- 15:00 ワークショップ「整備案についてのディスカッション」
- 15:30 グループ発表
- 15:45 ファシリテーターによる講評
- 16:00 閉会

第1回ワークショップの概要

- 水田伏見区長から、手話を交え「20年近い歳月をかけた総合庁舎整備が今日あらためてスタートします。」という開会の挨拶のあと、ファシリテーターの奈良磐雄先生の紹介が行われました。
- 京都市(区政推進課)から新総合庁舎整備事業の経緯を説明し、続いて(株)京伏水からは、CGなどによって整備案が紹介されました。
- ワークショップはA~Eの5班に分かれ、各班ごとに簡単に自己紹介をし、整備案の「いいところ」「気になるところ」について活発なディスカッションを行いました。各班の代表者がそれぞれ班の意見を発表し、むすびは奈良先生が講評と、この日のまとめを行いました。

新総合庁舎整備の経緯は・・・

- 新伏見区総合庁舎は、現在の区役所と福祉事務所、保健所を統合し、伏見青少年活動センターを併設した庁舎として整備します。
- 新庁舎整備の基本計画策定に当たっては、市民参加の取組として平成16年度にワークショップを開催し、そこでまとめられた提案書の内容を十分に盛り込んで基本計画を策定しました。
- 入札に当たっては、この基本計画に基づく性能を満たすよう事業者に求めており、落札した事業者の設計プランはワークショップ参加者や区役所職員の意見を基本的には反映しています。
- ただ、実際に利用する立場から見るとまだまだ改善すべき点があり、特に区民の皆様が利用されるスペースにつきましても、区民の皆様の声を反映して、より利便性の高い快適な庁舎にしていきたく、今回のワークショップを開催しました。



新総合庁舎整備提案の概要は・・・

新総合庁舎整備の提案を事業者から、外構・外観及び階構成をスライドで説明し、諸室の内部構成をCG（コンピュータグラフィック）による映像的手法で紹介しました。CGは市民の視点から、全館を歩いたとき、どのように見えるかを映像で示しています。



CGで施設構成などの紹介



CGに映し出された風景

ワークショップでは

整備案に対する意見を整理しました

ワークショップの主要な内容

外構・外観・施設全体

- 周辺の植栽や酒蔵イメージなど、施設の景観
- 階段や光庭の考え方などの施設計画
- 耐震構造、災害備蓄などの安心・安全

市民交流スペース

- 多目的ホールや会議室など多様な利用が可能な施設計画
- 区民ロビーなどの情報発信機能
- 喫茶、食堂について

バリアフリー

- 多くの人にわかりやすいサイン
- 案内、誘導など弱視者や難聴者への配慮

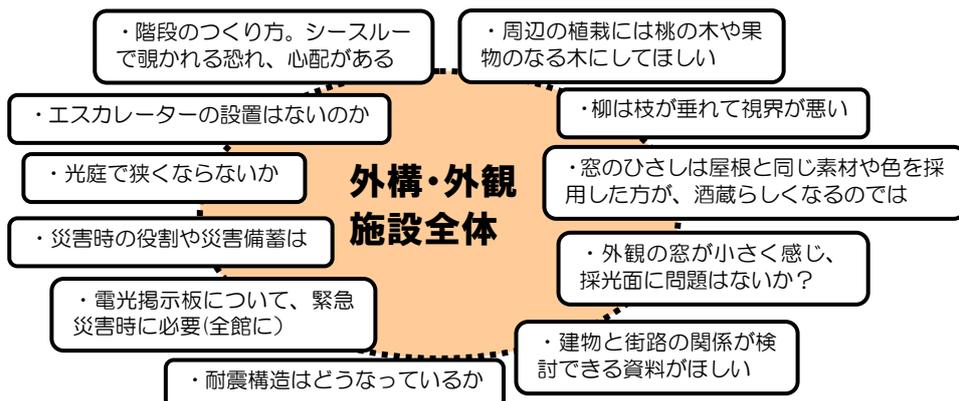
その他

- 駐車場の配置及び利用形態
- 青少年活動センターの設備・使い勝手



多くの具体的な意見を分野別にまとめてみました

私たちの意見は





多目的ホールなど

- ・舞台はあるのか
- ・障害者の講座を開催

区民ロビー

- ・利用内容の運営と広報
- ・展示スペースの確保

- ・可動式の間仕切りを設けるなど会議
様々な利用が可能にしてほしい

- ・完成後も利用・活用について
考える協議の場の設立を

会議スペース

- ・利用方法は意見交換
できるWSが必要

- ・夜間4階の会議室を使う
場合の区画はあるのか。

- ・障害者のつくった野菜や品物を置く
スペースを、また販売員の派遣

- ・会議スペースで音楽発表は
可能？音響設備の有無

- ・明るいロビーに
- ・テーブルが必要

市民交流スペース

- ・イベント情報等の発信をしてほしい

- 休日や夜間の利用が
きちりできるのか

- ・オープン会議スペースや
大会議室は区切れるものに

- ・現庁舎跡地施設との連絡口にすれば

- ・会議室、保健所、多目的ホールなど
にOHP、OHCの設置（プロジェクター）、高齢者にも良い

- ・展示が出来るだけでなく、区民ロビー
は観光情報発信機能を持つように

- ・食堂と喫茶は必要ないのでは。
人の回転を上げる必要がある。

- ・会議室を休日でも利用できるなど
の利用方法や予約方法等の提案がほしい

- ・共同作業所の方々の手作りパンやお
弁当販売コーナーなどに利用できれば

- ・喫茶・食堂を障害者（3
障害）が働ける場所に

- ・障害者が優先使用できる（1
室いただけるとありがたい）

- ・喫茶・食堂とロビーの区
切りがないと丸見えである

- ・厨房と喫茶はそれぞれ
別の設備ではないか。

- ・調理講習会のために使
いたいスペース

喫茶・食堂



- ・部署などの変更に
対応できるサイン
や一目見てわかる案内サイン

- ・各入口に入った
ところに、各階の
点字案内図、音声案内機もつける

- ・誘導ブロックは視覚障
害者協会に相談してほしい

バリアフリー

- ・全館に磁気誘導ループを設
置してほしい（壁に埋め込み）

- ・点字の誘導ブロックは
必ず黄色にする

- ・駐車場は車椅子
用が3台では少
ない。また雨天時
の対応は？

- ・駐車場は視覚障
害者に危ないので
建物に近づけて
ほしい（道路
から離してほしい）

- ・総合案内の場所
は現状のままで
よいのか

- ・廊下、床面に災害
時に避難色分けで
指示する（病院
の床のように）

青少年活動センター

- ・体育ホールへは3階
からもアクセス
できるのか。

- ・体育ホールの
冷暖房設備は

- ・休日・夜間の
駐車場は利用
可能か

- ・各部屋で防音
対策をして欲しい。

- ・障害者の青少年
活動センターの
活用（自立訓練
費用は無料）を
求める

- ・駐車場と歩行者
との距離を
しっかりとって
ほしい

- ・建物の周りの
駐車場だと、
排気ガスで壁が
汚れる

- ・鏡のある部屋が
いくつもほしい

その他

- ・駐車場の無料化
をすると、周辺
の無断駐車に
なり、良くない

- ・太陽光発電の
活用の発信が
必要

その他

- ・区民参加型の
屋上緑化が
可能であれば、
伏見区役所
産野菜を作
りたい

- ・駐車場の利用
規定は？夜間
はコインパー
キングとし
て活用する
のか。

駐輪・駐車場

- ・現施設と新施設
とで、面積や
サービス面で
比較できる
資料がほしい

- ・坪庭をのんびり
見るスペース
の確保。いす
など

- ・隣の図書館の
駐車場が有
料・無料どう
なるのか

- ・駐輪場の大き
さは大丈夫か

- ・地下から駐車
場等へのア
クセスの確
保

- ・現区役所の跡
地はどうなる
のか

- ・駐車場、交流
スペースで
フリーマー
ケットを開
催する

- ・地下施設が
ないのはなぜ
か

第1回ワークショップのご意見・ご感想

参加者の貴重なご意見を次に活かしていきます

- ワークショップで、参加者にアンケートを実施しました。参加者30名のうち28名の方が回答してくださいました。
- 参加者は男性が76.0%、女性が24.0%と男性が多く、年齢は60歳代以上(44.0%)、40歳代(28.0%)、20歳代(12.0%)の順になっています。
- ワークショップに参加した感想は、4人に3人が「良かった」(76.0%)と評価しています。
その主な理由については
 - ・住民の皆さんと様々に話し合うことができ、また私達の意見を設計に活かしていただけたところ
 - ・それぞれの意見が多数でていたので
 - ・総合庁舎整備の経過、CGで庁舎を説明していただいて、どんな建物を考えているのかよくわかり、議論しやすかった。
 - ・CGでのビジュアル説明、わかりやすかったです。といったご意見をいただいています。

図. 性別

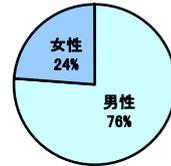


図. 年齢

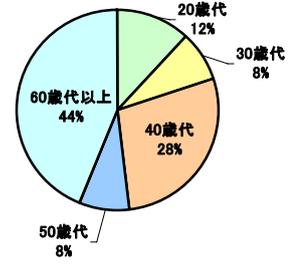
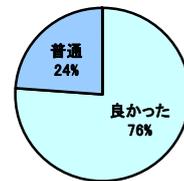


図. ワークショップ感想



●良いところだけではなく、反省すべき点のご指摘がありました

- ・第1回～第4回のワークショップのプロセスの説明(各回何をやるのか)が必要。
- ・室内の説明では、トイレ等ユニバーサルデザインの工夫についての説明が欲しかった。
- ・市民目線に立った言葉で説明するなど、建築の専門用語の使い方に配慮が必要である。
- ・前段の説明が早足すぎないか。CGによる室内構成の説明では、各課の概要についても話してほしい。
- ・お年寄りの意見が少なかった。

第2回ワークショップ

「新総合庁舎を語ろう」

日時:平成19年11月25日(日)14:00～16:00

場所:伏見保健所講堂

ファシリテーター:奈良磐雄 京都造形芸術大学教授

実施概要

- 第2回ワークショップは、整備案の説明への意見や要望に対する、事業者からの対応策を示すとともに、それらについての質疑を行います。
- ワークショップは「新総合庁舎を語ろう」をテーマに参加者の皆さんが「市民交流スペース」「バリアフリー」について、“使い方やあり方”を語っていただきます。

プログラム

- 14:00 開会
- 14:03 第1回ワークショップの振り返り
- 14:10 意見・要望への回答
- 14:50 ワークショップ
「新総合庁舎を語ろう」
- 15:40 発表
- 15:55 講評
- 16:00 閉会

前回ご参加いただけなかった皆さんも参加いただけます。
皆さんのご参加をお待ちしております。